

北薩感染症情報

2020年第37週(9月7日～9月13日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1
北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課
電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127
E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
内科・小児科定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
小児科定点	RS	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-		1	1	0.25	→	-	7	4	1.33	↓	-
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-		2	3	0.75	↗	-	3	-	-	↓	-
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-		6	5	1.25	↓	-	1	3	1.00	↗	-
	水痘	2.0	1.0	1.0		2	1	0.25	↓	-	-	-	-	→	-
	手足口病	5.0	2.0	-		17	19	4.75	↗	◎	8	3	1.00	↓	-
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	突発性発疹	-	-	-		5	2	0.50	↓	-	2	-	-	↓	-
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-		-	-	-	→	-	5	3	1.00	↓	-
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-		-	-	-	→	-	/	/	/	/	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-		-	-	-	→	-	/	/	/	/	/
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	クラミジア肺炎	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに属する	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
インフルエンザ 入院報告	-	-	-		-	-	/	→	-	-	/	/	→	-	
報告数合計		-	-	-		33	31	/	↓	/	26	13	/	↓	/

<注意報・警報>
・川薩保健所管内 手足口病(発生警報を8週連続発令中)
・出水保健所管内 なし

<全数報告>
・川薩保健所管内 なし
・出水保健所管内 なし

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>
・川薩保健所管内 なし
・出水保健所管内 なし



○ 第37週報のトピックス

○ 厚生労働省ホームページ掲載「新型コロナウイルスに関するQ&A」を9月7日に更新しました。

○ 2020.9/24 - 9/30 は「結核予防週間」です。「長引く咳は赤信号」, 標語「元気ですか? はい(肺)」~結核検診を受けましょう

(警報・注意報)

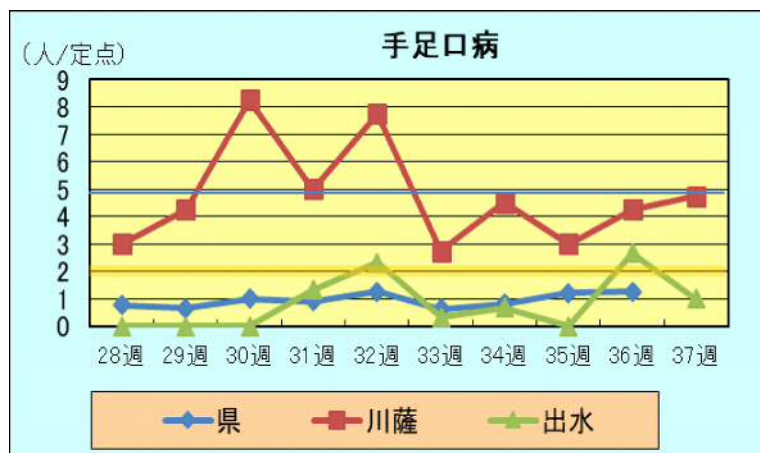
○ 手足口病について

【警報開始基準値：5.00 終息基準値：2.00】

第37週の手足口病の発生状況は、川薩保健所管内からは、**19名**（定点当たりの報告数 **4.75**）の報告がありました。

川薩保健所管内に、**流行発生警報8週連続**で発令中です。

出水保健所管内からは、**3名**（定点当たりの報告数 **1.00**）の報告がありました。



○ 第37週報のトピックス

※ 新型コロナウイルスの参考資料（厚生労働省ホームページ）

○ 新型コロナウイルスに関する情報

【新型コロナウイルス感染症】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

【接触確認アプリ利用者向け Q & A】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19_qa_kanrenkigyuu_00009.html

【一般の方向け】 9月7日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

【企業の方向け】 8月26日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00007.html

【医療機関・検査機関向け】 6月5日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00004.html

【労働者の方向け】 7月10日

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00018.html

【新型コロナウイルス感染症に対する感染管理】 改訂2020年5月20日

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/corona/2019nCoV-01-200427.pdf>

【新型コロナウイルス感染症診療の手引き第2.2版】 7月17日 更新

<https://www.mhlw.go.jp/content/000641267.pdf>

【鹿児島県 新型コロナウイルス感染症に関する情報】

<https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryuu/kansen/kansensho/coronavirus.html>

【新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html



セキ
長引く咳は赤信号

2週間以上続くその咳は、
結核(ケツカク)かもしれません!

結核予防週間 2020 9/24 ▶ 9/30



シールぼや

※このポスターは赤十字シール募金で作られています。

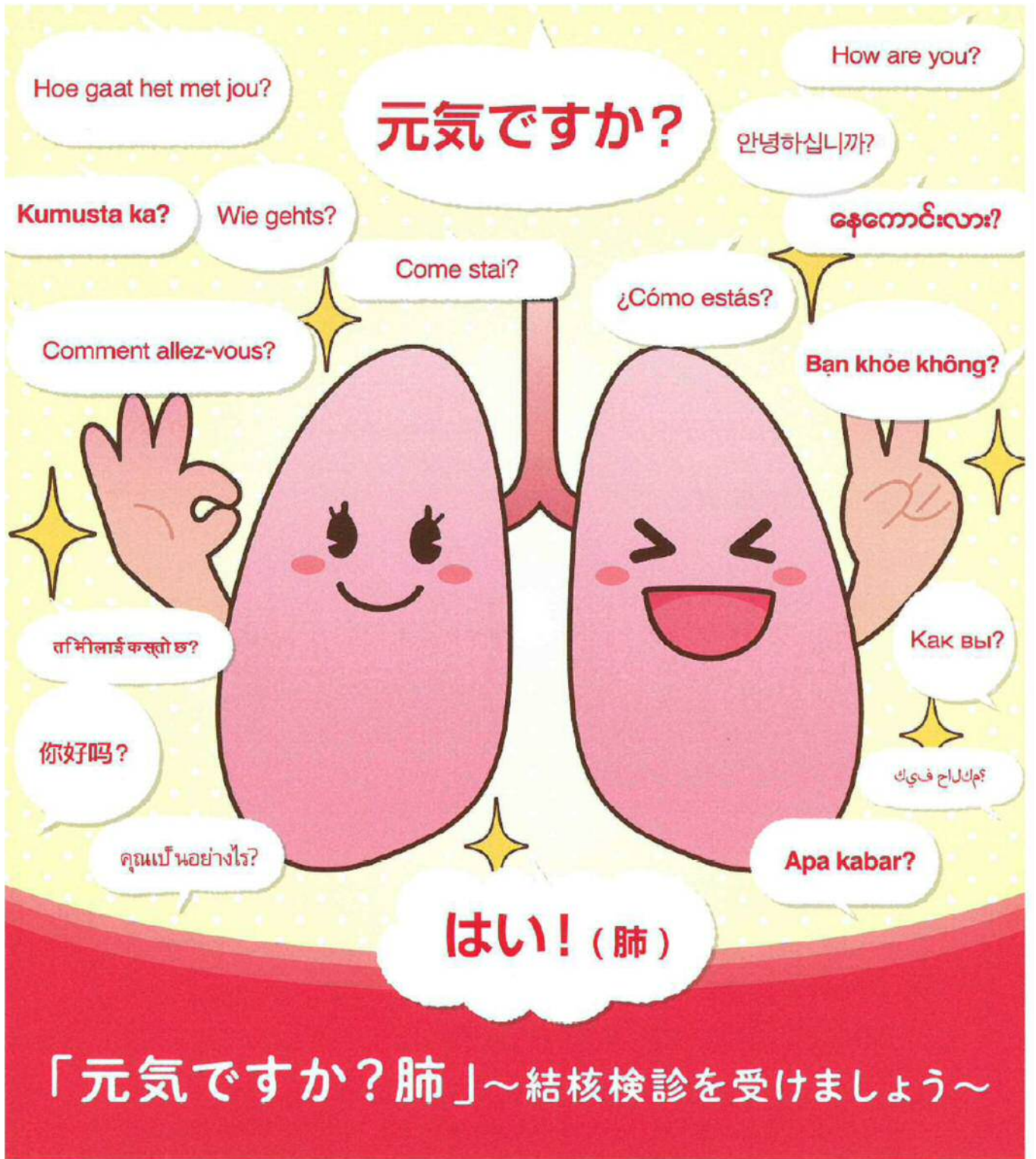
+ 公益財団法人結核予防会
 Japan Anti-Tuberculosis Association(JATA)

このポスターについてのお問い合わせはこちらまで
 お問い合わせします。

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12 公益財団法人結核予防会普及広報課
 【TEL】03-3292-9288 【E-mail】fukyu@jatahq.org
<https://www.jatahq.org/> **結核予防会** **検索**

色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。





Hoe gaat het met jou?

元気ですか?

How are you?

안녕하십니까?

Kumusta ka?

Wie gehts?

နေကောင်းလား?

Come stai?

¿Cómo estás?

Comment allez-vous?

Bạn khỏe không?

तमीलाई कस्तो छ?

Как вы?

你好吗?

مك لاج فيك؟

คุณเป็นอย่างไร?

Apa kabar?

はい! (肺)

「元気ですか? 肺」～結核検診を受けましょう～

- ・ 咳やたん、微熱、倦怠感（体のだるさ）が2週間以上続いていませんか?
- ・ いつもの風邪と決めつけてしまわずに早めに医療機関を受診して
いつもと違うところを医師に伝えましょう。



❁ 結核は昔の病気ではありません

～今でも国内で年間15,000人以上が発症しています～

- 結核は、今でも年間15,000人以上の新しい患者が発生し、約2,000人が命を落としている日本の主要な感染症です。
- 結核を発症しても、早期に発見できれば、本人の重症化を防げるだけでなく、大切な家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。
- 早期発見のためには、早めに医療機関を受診すること、定期的な結核健診の受診が必要です。



❁ 結核の感染

～結核が進行すると周りの人に感染を拡大させてしまいます～

- 結核の症状(長引く咳・たん、微熱、体のだるさなど)には特徴的なものがなく、早期には目立たないことが多いため、とくに高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。
- 結核が進行すると、咳やくしゃみなどによって、空気中に結核菌が飛び散るようになります。その結核菌を吸いこむことにより周りの人に感染が広がります(空気感染)。
- 結核と診断されても、治療を始めれば1～2ヵ月で周りの人に感染させることはなくなり、6ヶ月～9ヶ月の治療期間、医師の指示どおり毎日きちんと薬を飲めば治ります。



❁ 早期発見・早期治療のためにも 結核健診を受けましょう

- 近いうちに日本で生活をする人をはじめ、すでに日本で生活している人、今後日本へ訪れる予定のある人等すべての人が、学校での定期健康診断や雇入れ時及び定期健康診断等の機会を通じ結核健診を受けて、「元気ですか?肺」と聞かれた時には自信を持って「ハイ(肺)、元気です!」という皆様の元気なお答え、お待ちしております。



「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、**人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する**。ただし、**夏場は、熱中症に十分注意する**。
 - 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔を
もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成

熱中症予防 × コロナ感染防止で

「新しい生活様式」を健康に!

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保
②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密(密集、密接、密閉)」を避ける、等を取り入れた日常生活のこと。

注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



熱中症を防ぐために

ウイルス
感染対策は
忘れずに!

マスクをはずしましょう



屋外で

人と2m以上

(十分な距離)

離れている時

マスクをしてると
熱中症になりそう...

（ マスク着用時は ）



激しい運動は避けましょう

のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう



気温・湿度が高い時は

特に注意しましょう



新型コロナウイルス感染症に関する情報:

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

熱中症に関する詳しい情報: <https://www.wbgt.env.go.jp/>





暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ



のどが潤いていなくても こまめに水分補給をしましょう



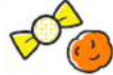
1時間ごとに 入浴前後や起床後も
コップ1杯 まず水分補給を

・1日あたり
1.2L(1.2リットル)を目安に



ペットボトル 500mL 2.5本
コップ約6杯

・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに



エアコン使用中も こまめに換気をしましょう

(エアコンを止める必要はありません)

注意

一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- ・窓とドアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する



- ・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定



暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で適度に運動(「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度)



水分補給は忘れずに!

- ・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

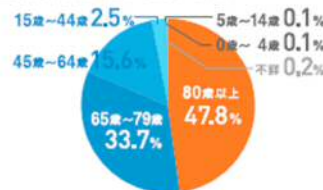
知っておきたい 熱中症に関する大切なこと



熱中症による死者の数は
真夏日(30℃)から増加
35℃を超える日は特に注意!

運動は原則中止。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動してください。

■年齢別/熱中症死者の割合

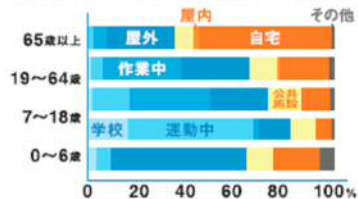


出典:「熱中症による死亡数 人口動態統計2018年」厚生労働省

熱中症による死者の
約8割が高齢者

約半数が80歳以上ですが、若い世代も注意が必要です。

■年齢・発生場所別/熱中症患者の発生割合



出典:「救急搬送データから見る熱中症患者の増加」国立環境研究所 2009年

高齢者の熱中症は
半数以上が自宅で発生

高齢者は自宅を涼しく、若い世代は屋外での作業中、運動中に注意が必要です。

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。
周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。